PowerApps ワークショップ

ポップアップの作成



2

ポップアップとは?

▶ポップアップとは

ボタンを押すことで、現在の画面を遷移 することなく 別の画面が 飛び出したように設定する ことができる機能

▶メリット

画面遷移がないので、確認画面などで、 ユーザーがレスポンスよく操作すること が可能





プロ	パティ	ペティ パーツの名称			関数	
On	OnStart App			Set(popup, false);		
Ons	Start		~ =	fx ~	Set(popu	o, false);
	ツリ-	ービュー		×	<	
	画面	コンポーネント				
∞	Q	 検索				
+		100				
		чрр				
0	7	ポップアップ画面				

ポップアップ変数の設定 2.ポップアップボタンの設定 5

 ボタンの挿入

 名前:ポップアップボタン

 関数入力

 ボタンを押したら、popupの変数の値を 変更

ture≓false

	プロパティ	パーツ	の名称		関数		
	OnSelect	ポップア・	ップボタン		Set(popup, No	ot(popup));	
Ons	Select	~ =	$fx \vee S$	<mark>et(</mark> popu	p, Not(popup));	
=	ツリー ビュー	_	×				
	画面 コンポ・	ーネント					
\Leftrightarrow	●検索						
+							
0	□ ¬pp○ □ ポップアッフ	プ画面			•	マン	-0
	ᠾ ポップア	マップボタン			0		
L'							

ポップアップ画面の作成 1.ポップアップ 背景の設定

▶背景の挿入

1. アイコン四角形

2. 名前:ポップアップ背景

▶背景色の設定

|. 背景色を薄鼠色

	プロパティ	パーツの名利	Т	関数	文	
	Fill	ポップアップ背	景	RGBA(149,14	9, 149, 0.7)	
Fill		~ =	$fx \vee$	RGBA(149, 149	9, 149, 0.7)
=	ツリー ビュ	1—	×	RGBA(149, 149, 1	49, 0.7) =	-
\$	<u>画面</u> コン	'ポーネント]			C
+	○ 検索 ○ 検索 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □					
0	∨ □ ポップア	ップ画面				ボク
_ ات جا	<u> </u> ポッ	プアップ背景				
<u>i</u>						

ポップアップ画面の作成 1.ポップアップ 背景の設定

ポップアップ背景を通常 非 表示設定

I. 通常は背景が出ないように設定。

プロパティ	パーツの名称	関数
Visible	ポップアップ背景	рорир



8 ポップアップ画面の作成 2. ポップアップ 画面枠の設定 ▶ポップアップ画面枠 挿入 1. Image 挿入 2. 名前:ポップアップ画面枠 ▶端を丸くする 1. 詳細設定: Radius プロパティ パーツの名称 関数 Radius ポップアップ画面枠 30 ポップアップ画面枠 コンポーネント プロパティ 詳細設定 アイデア

画面 ● 検索 ColorFade(Self.Fill, 20%) . . . 🗸 🔲 ポップアップ画面 BorderColor 🔜 ポップアップ画面枠 RGBA(0, 18, 107, 1) 🖓 ポップアップ背景 RadiusTopLeft ポップアップボタン
 ポップアップボタン 30 RadiusTopRight 30 RadiusBottomLeft 30 RadiusBottomRight 30

ポップアップ画面の作成
3.ポップアップ 閉じるの設定

▶ポップアップ閉じるボタン 挿入 アイコン:キャンセル 2. 名前:ポップアップ閉じるボタン

▶ 関数入力

I. ボタンを押したら、popupの変数の値を 変更

プロパティ	パーツの名称	関数	
OnSelect	ポップアップ閉じるボタン	<pre>Set(popup, Not(popup));</pre>	

On	Select $\checkmark = fx$	<pre>> Set(popup, Not(</pre>	popup));
=	ツリー ビュー	×	
	画面 コンポーネント		
+	☐ App		
0	✓ □ ポップアップ画面		
1	♀♀ +₂ ポップアップ閉じるボタン		
ц.	▲ ポップアップ画面枠		

10

X

ポップアップ内に情報表示 3.ポップアップ肉にテキスト挿入

▶テキスト 挿入

- I. ラベル
- 名前:ポップアップ テキスト ポップアップ内に表示させたい情報を載せま す。ギャラリーやボタンなども挿入可能

ツリー ビュー	×	
<u>画面</u> コンポーネント		
▶ 検索		
🕀 Арр		
~ 🔲 ポップアップ画面		
🗹 ポップアップ テキスト		
[◎] ♀ +♂ ポップアップ閉じるボタン		
🟊 ポップアップ画面枠		
📿 ポップアップ背景		
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		ポップアップです





グループ化に変数設定 グループ化の【ポップアップ全て】に関数入力

プロパティ	パーツの名称	関数
Visible	ポップアップ 全て	рорир

